

平成30年度 第10回

日南市教育委員会

会議録

平成30年12月20日(木) 午後3時から
テクノセンター2階会議室

1 会議の名称 平成 30 年度教育委員会 第 10 回会議（定例）

2 会議日時 平成 30 年 12 月 20 日(木)
午後 3 時から午後 4 時まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 黒木康英 迫元茂保 郷谷純一
崎村洋子 坂元由香

(2) 事務局 教育部長兼学校教育課長
生涯学習課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係主査

4 場所 テクノセンター2 階会議室

5 傍聴者 1 名

6 開会

【黒木教育長】

「それでは、ただいまから平成 30 年度第 10 回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」

7 出席者及び傍聴者確認

【黒木教育長】

「出席者の確認をいたします。教育委員 5 名全員出席でございます。それでは事務局の方出席者の確認をお願いします。」

【倉元部長】

「事務局は、全員出席です。」

【黒木教育長】

「本日は傍聴、ありがとうございます。」

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【黒木教育長】 ※ 資料により、活動内容を報告

それでは、11月28日から本日までの教育長の活動で、主だったものを報告させていただきます。

・まず、11月30～12月2日にかけて、教育委員会関係と市長部局の議会勉強会がありました。教育委員会関係の一般質問については、この後、市議会定例会報告によって説明をしていただきます。

・12月2日は、議会勉強会を一時退席し飢肥小学校創立145周年記念式典に出席しました。郷土の偉人、小倉処平や小村寿太郎が息若くこれから躍動しようとするにあった頃、創立された飢肥小学校の歴史の重みを感じた時間でした。

・12月7日、プロジェクト会議を持ちました。この会議では、この一年間に教育委員会と校長会、教頭会が取り組んできたことややり残していること、3学期に取り組むべきことについて確認しました。

このプロジェクト会議を経て、11日の校長会では、12月定例議会での一般質問に対する答弁内容について説明するとともに、学校の協力が必要な事項についても話したところです。また、性教育の資料作成のための下資料として、現在各学校で活用している資料等調査協力を依頼しました。

・12月8日は、算数エンタが開催されました。約100名の児童が、大学生の指示する問題に向き合っていました。今回で8回目になったのですが、回を増すごとに教材は工夫され、より興味や関心を高めるものとなってきております。

「学生さんが学ぶ良い機会になっています」と言って下さる宮崎大学の木根先生には、本当に感謝しております。

・12月11日の午後は、今年度最後の学校訪問でした。飢肥中学校と飢肥小学校それぞれ、学校の教育的課題に真摯に向き合い、熱心に児童生徒の教育に関わってもらっていると感じました。

・12月15日は、日南学園高校の特進科と理数科の1～2年生の取り組む、プロジェクト学習発表会に出席しました。7本の政策提案がなされた訳ですが、発表内容は深く練り込まれており、すべての提案が貴重なものでした。特に、最優秀の市長賞に選ばれた「医療福祉プロジェクト」は、発表の内容が、自らの体験も含めて具体的で実効性も高く、今後の展開が期待される内容でした。

・12月17日は、日南市第10回読書感想文・感想画コンクールの表彰式を行いました。

今年度から、株式会社ニチワに協賛をいただき、橋本社長にも挨拶をいただいたところです。橋本社長は、「一企業がこのような形で社会貢献できて良かった」と言っておられました。

・12月18日は、出かける教育委員会の実践として、宮崎市教委との情報交換を目的に、清武の支所に出向きました。「防災教育を学ぶ」という今回の視察は、具体的な取組に多々参考になることがありました。

・12月19日は、文部科学大臣表彰を受けられた1名の方と2団体が市長を表敬訪問されました。

○地域文化功労者で甲斐義万氏

○優良PTAで大窪小学校PTA

○障害者の生涯学習支援活動で輝きエイサーサークルの1氏2団体です。

障害者の生涯学習支援活動部門では、教え子が中心的存在で活躍していたことに、喜びを感じました。

・そして本日です。

以上で報告を終わります。

9 前回の議事録承認

第9回の議事録について了承

10 議題について

協議1 平成31年度教育基本方針について

(土持担当監)	平成31年度教育基本方針について説明。
(黒木教育長)	何か質問はありますか。
(土持担当監)	今後の流れは、何かありましたら皆様からご意見を出していただき、1月の定例会の時に再度、出していただいたご意見を集約して再提案をさせていただきます。そして1ヶ月間のパブリックコメントを求めます。その後のスケジュールは、これまで通りを考えております。そのような形で3月の提案につなげていきたいと思っております。
(黒木教育長)	生涯学習の国民文化祭に取り組むための文章等を、付け加えておく必要はないでしょうか。検討しておいてください。
	ほかは、何かありませんか。

協議 2 学校訪問について

(土持担当監)	学校訪問について説明。
(黒木教育長)	まず、単独訪問についてですが、皆さん訪問されて、一言ずつお願いします。
(郷谷委員)	私が 8 校訪問させていただきましたが、各学校とも、先生方の研修の内容を含めてですが、年間計画のもとで児童生徒のために一生懸命取り組んでおられるのをつくづく感じました。みんなで学校づくりを一生懸命されている印象を受けました。
(迫元委員)	私が 10 校でしたが、どこの学校も一生懸命しておられるのを感じました。それから、単独訪問という形になって、かなり時間をかけて細かい所まで本音に近い形で話し合いができたので、良かったなと思いました。
(黒木教育長)	私の方は、まず先生方が学力テストの問題を自分で解いていないということがわかったこと、全ての先生がそうでないとは思いますが、それで子どもたちに指導ができるのかという話ができたと、子どもたちに指導する以上どんな問題が出ていて、子どもたちにどんな力が要求されているのか知った上での指導でないとなかなか効果は上がらないだろうということがわかり、校長会で校長先生方に話ができたと良かったなと思います。 もう一点は、学校経営案がないがしろになっているというか、あまり見てないというのが学校訪問で良くわかりました。もっと普段から近くにおいて、見ながら、学校経営に関わるハンドブック的な学校経営案にしていかなないと、実際問題として先生方に必要な経営案にはなっていないのではないかと考えています。今後、学校経営案のあり方について検討していかなければいけないと思っています。毎年お金かけて冊子を作るのですから、内容の濃いものにしていく必要があるかなと思いました。そういう具体的な話が先生方とできたことは、単独訪問があったからこそだと思いますので、非常に良かったと思います。来年の学校訪問は、少し変わると思います。
(崎村委員)	訪問して、じっくり先生方と話が出来る時間、質疑応答の時間が持てたのは良かったかなと思います。その時間があつたおかげで分かったこともあり、校長先生はじめ先生方が一生懸命されているのも分かりました。
(坂元委員)	色々な学校を回らせていただいて、同じ悩みを先生方が抱えておられるなと感じたことと、学校によって問題が違うのだなというこ

	とが分かりました。先生方も転勤があり、同じ所でずっとその問題に向き合うわけではないので、先生方はいい所も悪いところも見えていると思うので、そこをうまく解決していけたらいいと思います。今回の学校訪問で、子どもたちが楽しそうに学校で生活している様子が見られたので、参加させていただいて良かったと思います。
(黒木教育長)	来年は、半分の学校に私たちが行って、半分の学校に指導主事等が訪問しながら、2つを平行させてやっていくことになります。
	ほかに、学校訪問のことで何かありませんか。
(郷谷委員)	日南市の重点項目として、肥満のことや虫歯予防のことがあり、養護の先生方を中心にして学校全体でそういう取組はされていると思います。年度初めに肥満の傾向の子どもたち、虫歯のある子どもたちの数と、1年間を通してのその子どもたちの状況の変化のまとめは、年度末にされていると思いますが、その辺の年間の虫歯予防や肥満に対する指導についてのまとめをする養護教諭の先生方の集まりがありますか。
(黒木教育長)	養護教諭がその目的を持って集まって会議をするということはありません。ただ、そのデータは、各学校が持っていると思います。かなり細かく指導している学校もあります。ただ、保護者が無関心で学校の呼びかけに応じないという事例もあります。保護者の意識が変えられないのであれば、子どもの意識を変える努力をしてほしいという話をしています。この取組は学校の現場で子どもたちに直接するということと、協力の得られる保護者については保護者と一緒に取り組むということにしています。
(郷谷委員)	フッ化物洗口の学校経営案をみると、カリキュラム上の曜日と時間がバラバラですが、学校に任せてあるのでしょうか。
(黒木教育長)	校時程がそれぞれ違うものですから、学校に任せてあります。
	ほかに、何かありませんか。
(迫元委員)	保健室参観あるいは養護教諭の質疑応答については、必ず参観か教諭の中で、どちらかに入れるということですよね。
(黒木教育長)	はい、そうです。
(迫元委員)	1単位時間と校内参観というのがあるのですが、養護教諭が協議に参加した場合は、校内参観がある場合とない場合があってもいいということですね。
(黒木教育長)	はい、そうです。ただ、もし学校が落ちつかず、どうしても一度授業の風景を見ておかなければいけないというようなことがある場合は、私たちも行ってその実態を見るべきだと思いますので、協議プ

	ラス学校を見るということをしてもいいと思います。そこは、臨機応変に対応します。私たちが授業の指導をするということはしませんので、学校を回ってその先生方の様子を見て、それについて校長や教頭または関係者と話をすることは、現状を把握するためには必要だと思います。今のところはそういう学校は、ほとんど見られません。
(迫元委員)	学校経営案について、教育長の方から細かく指摘をしていただいて、今学校が見直しをしている段階だと思いますが、例えばこれだけは落とさないようにとか、これは共通してのこの形式でということが、もし市教委から学校にお願いする事項があれば、その辺りを整理されておくと、学校が直しやすいのかなと思います。
(黒木教育長)	経営方針の中のポイントを抑えてほしいなと思います。例えば、旅する読書とか読書の活動のところにはその文言が入っていると、目を通してもらっているなということが分かります。また校長会で話したいと思います。
(郷谷委員)	確かに教育長と同行した時に、ほとんどの学校の時に、教育長からその事を聞いて、文言の使い方がバラバラであったりとか統一していなかったりというのがありました。
(黒木教育長)	学校の教育目標の書き方そのものを、勘違いしている学校がありました。
(迫元委員)	校長先生が代わった時に、違う場合がありますよね。
(黒木教育長)	そういうところが注意深く見られていないというか、年度初めにわざわざ検討する時間を取っているのに、それでもああいう状態ということは注意力散漫ということです。もっと真剣に見ていかなければいけないと思っています。 ほかに、何かありませんか。

1 1 報告

(1) 市議会定例会報告について（12月議会）

倉元部長説明

1 2 その他

- (1) 1月行事予定について
- (2) 美化推進課との意見交換会
 - ① 日時 平成31年1月22日(火)、午後1時30分から
 - ② 場所 日南市役所・別館2階会議室
- (3) 第11回 教育委員会会議(定例)
 - ① 日時 平成31年1月22日(火)、午後3時から
 - ② 場所 日南市役所・別館2階会議室

1 3 閉会